

THE 4 特集/ 神戸ジャズ 50年

KOBECCO

APRIL 1976 NO. 180

神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可
昭和51年4月1日印刷 通巻180号
昭和51年4月1日発行 毎月1回1日発行





きらめく春の装い



'76 あなたとベニヤを結ぶ
ファッションの絆を大切に

LADIES SHOP
Beniya
the ladies fashion of the four seasons create beniya

- | | |
|-----------------|----------|
| 神戸 | |
| 三宮センター街 | 332-2135 |
| ベニヤエルベ(センタープラザ) | 332-2829 |
| さんちかレディスタウン | 321-2678 |
| 大阪 | |
| 梅田阪急三番街 | 372-8093 |
| 上本町近鉄百貨店2F | 779-1231 |
| ミナミ地下センター | 213-6128 |
| 東京 | |
| 日本橋東急百貨店1F | 211-0511 |
| 渋谷別館/バルコ3F | 476-2348 |

PHOTO/藤原保之 モデル/林あや子

新星、プチ・ダイヤ

夜空の星のように小さなダイヤモンド。

だからかえって小粋です。

ミキモトのプチ・ダイヤで

センスをキラリと光らせて下さい。



K18製
¥ 14,000



K18製
¥ 22,000



K18製
¥ 20,000

——世界の宝石店——

MIKIMOTO

神戸店 = 三ノ宮 - 神戸国際会館 TEL. 221 - 0062

●大阪支店 = 堂島 - 新大ビル TEL. 341 - 0247

●京都支店 = 河原町 - 蛸薬師 BAL TEL. 241 - 2970

●大阪 = 阪急・阪神・高島屋・大丸・近鉄上六店・松坂屋

●本店 = 東京・銀座4丁目 TEL. 535 - 4611

 株式会社 ミキモト

花

シリーズ〈4〉



MASARU NAKANISHI

中西 勝 (二紀会)

■本社 / 神戸市兵合区旗塚通6-3-10Tel. 231-3321 ■神戸外高部 / 神戸市兵合区旗塚通7-1-7旗塚ビルTel. 231-3321 ■パールファーム神戸 / 神戸市灘区鶴甲3-12-41Tel. 882-0107 ■さんプラザ店 / 神戸さんプラザビル3F Tel. 391-4085 ■大阪支店 / 大阪市南区安堂寺橋通3-38-2南大和ビルTel. 253-0165 ■大阪プラザ店 / 大阪ホテルプラザ内Tel. 458-2449 ■福岡支店 / 福岡市中央区赤坂1-11-13大稲ビルTel. 781-5161 カタログご希望の方は、〒107 東京都港区赤坂1-3-5田崎真珠販売金両室までご請求下さい。 あなたの真珠はパールマークの店で

物語り棲む、象牙。

白と緑、円と方形—色と形は冷たく澄んで高貴だが、
象牙の質感があたたかい。

肌に、心に、なじんでくる。

やさしい声で、象牙が語りかけてくるのは、
何の話。

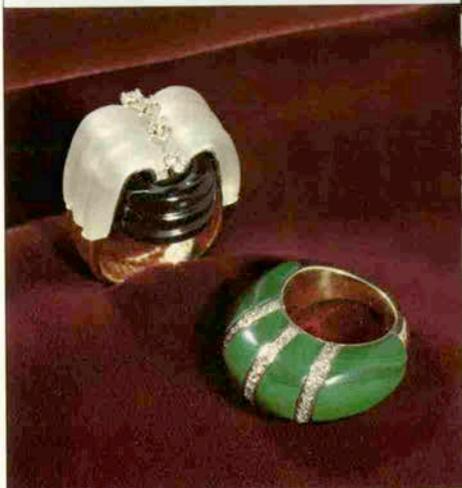
TASAKI PEARLS
田崎真珠

ペンダント ¥330,000

アイボリー、ダイヤモンド、エメラルド、トルマリン、K14



FANTASY KOBE 4月
ミナト エトランゼ
陽光のやさしい朝



左 K14水晶オニキスダイヤリング
右 K14マラカイトダイヤリング



.. 宝飾店
Tajima
タジマ

元町2丁目 TEL 331-5761代表

タジマでは宝石の鑑定を無料でご相談に
応じておりますのでお気軽にご利用下さい。
定休日は水曜日です。

小粋な感じの子供服を

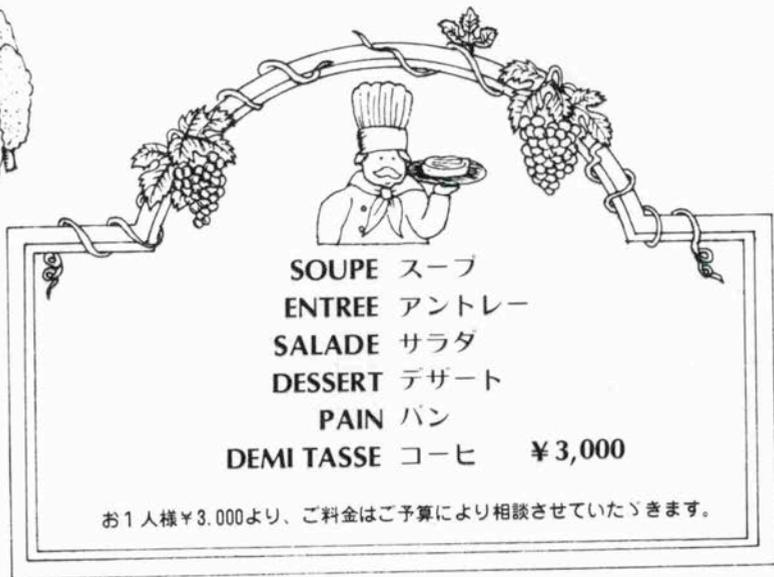
篠原順子(デザイナー)カメラ・藤原保之

「76カネボウ日本賞コンクール」のB部門(既製服)金賞を受賞——作品は子供服でエプロンドレス。「子供服のデザインを始めたのは、長女が生まれてからです。気に入ったものがなかったので自分でデザインを始めたんです」。田中千代門下生で、初めは婦人服のデザインをやっていた。「婦人服のなかから子供服として生かせるものは生かしています。子供はそれ自身が可愛いですから、色彩と装飾の過剰な服だと本来の可愛さを殺してしまう。シンプルで機能性があるもので、素材もコットンなど天然素材がいいですね」。つまり、子供服の原点に戻れということ。小粋な感じの子供服が篠原さんの理想。「最近、ニューファミリーとかいわれて、特に若い方たちでは親子でバッチリと決めていますが見ていて却って息苦しくなりますね」。子供服は親の好みで購うことが多い。おもちゃと服の与え方は同じだという篠原さんの言葉は参考になるだろう。現在は、嘱託の形で週二回、子供服メーカー「キムラタン」で仕事をしている。久々に応募した作品が見事金賞を獲得した篠原さんの今後の仕事に期待したい。東灘区御影町在住。

(北野にて)



ご入学祝、ご就職祝、歓送迎会等
各種パーティーにご利用下さい。



SOUPE スープ
ENTREE アントレー
SALADE サラダ
DESSERT デザート
PAIN パン
DEMI TASSE コーヒ ¥3,000

お1人様 ¥3,000より、ご料金はご予算により相談させていただきます。

年中無休 駐車場有

ナイトクラブ・レストラン
神戸 **北野クラブ**

神戸市生田区北野町1丁目64
TEL (078) 231-2251

レストラン
神戸 **ブラン ドゥブラン** 東京

神戸市生田区京町77-1 神栄ビル7F
TEL (078) 321-1455

レストラン **ストックホルム**

東京都港区六本木6-11-9 スウェーデンセンター
Phone 403-9046

根っからの音楽好き

いさのひろむ
砂野弘武（音楽家）カメラ・米田定蔵

二十年近くのヨーロッパ生活の後、昨年秋に帰国。神戸とは二十二年振りの再会。昭和28年に灘高卒、同31年米国加州スタンフォード大学経済学部入学。その後音楽に転ずる。直接のきっかけはメノッティのオペラのオーディションに合格したことなのだが、実は小学校五年のときに大阪中央放送局で独唱、灘中・高時代には聖歌隊で歌い、オルガンを弾き、また、グリークラブをつくったほど根っからの音楽好きである。同37年ロスアンゼルス音楽院大学部音楽科卒、同39年イタリア・ミラノにオペラ研修のため留学、このときバリトンからテノールに転ずる。同44年ウイオットイコンクールにて特別賞受賞、同48年にはブッチーニ「ボエーム」、グノー「ファウスト」などのオペラでルーマニア三都市を公演。そして、昨年帰国。今年一月、奥さんの菊代さん（ソプラノ）と東京イイノホールでジョイントリサイタルを開いた。この四月八日、神戸文化中ホールで神戸初のジョイントリサイタルを開く。主なレパートリーは、ドニゼッティ、ヴェルディ、ブッチーニ、ビゼーなど。五月からは京都芸大で週三回教鞭をとることになっている。（北野にて）



San Sakae collection spring-summer '76



GENT'S
 シンプルなコーディネート
 ベルトのあたり迄の丈のセーターなどコ
 ンチネタル調の復活が……。
 紺とシルバーグレイのカラーは神戸でな
 くてはさえないさわやかさ。
 そんなカラーをシンプルにコーディネート。



LADIE'S
 スポーティエレガンス
 サイモンピンクにネービーブルーの色調
 はサンサカエオリジナルのカラー。
 踊りたくなるようなロングドレス。
 この春はスポーティエレガンスで!



San Sakae

GENT'S MOTOMACHI-2 KOBE
 TEL 331-5121
 SHINSAIBASHI OSAKA
 TEL 06-213-3378

LADIE'S MOTOMACHI-1 KOBE
 TEL 331-7885

ある集い

ダンスリールネサンス合奏団



ヨーロッパの中世、ルネサンス時代の音楽が再現される。全くのどかで優雅な風景が目に見えてくる。

昭和四十七年二月、リーダーの岡本一郎さんの下に若い音楽家たちが集まって結成されたこの「ダンスリールネサンス合奏団」は、かつて日本ではほとんど聴くことの出来なかつた珍しい楽器、シターン、ヴィオラ・ダ・ガンバ、クルムホルン、リュートなどを演奏する。これらのオリジナル楽器から流れるサウンドにルネサンス時代の市民の音楽を楽しむ様子がうかがわれ、彼らのフランスでの演奏会では、その原点に立った演奏に絶大なる讃辞を得た。——20世紀の東洋から来た13世紀の吟遊詩人達ノ——と。

リーダーの岡本一郎さん（ギリシャ国立音楽院卒）のほかはほとんどが関西の音楽大学出身。現在週二回の練習を続けているが、演奏者同士が楽しみながらアンサンブルをすることにこの音楽のよさがあり、音楽の故郷をさまよい歩く吟遊詩人たちの音が拡がっていく。

（115ページもごらんください）

女ですもの、オシャレが好きよ。



プチ・スプリング
カットの冴えが光る小さな頭

ヘアデザイン / 西野 明
カメラ/山口 清 モデル/田丸若子

beauty salon

blue akira

西野 明

神戸市生田区北野町3丁目65ノ3
9:00am~6:00pm ☎221-9080

rose akira

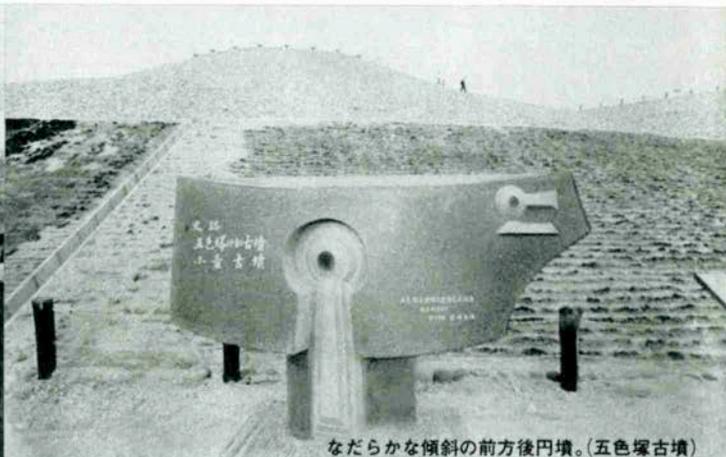
西野 笑子

神戸市生田区三宮町2丁目35
10:00am~6:00pm ☎331-4461

あきらは、お客様のカットのご相談を受けております。お気軽にお申しつけください。毎月曜、第三月・火曜定休。ブルーあきらには駐車場あります。



手前が複製された埴輪群。前方に明石海峡を望む。(五色塚古墳)



なだらかな傾斜の前方後円墳。(五色塚古墳)



住宅街の真ん中にある大蔵山遺跡公園



復元された壁穴住居。(大蔵山遺跡)

邪馬台国論争がマスコミを賑わし、古代史熱がブームにさえなっている。神戸市内にも遺跡が幾つか点在しているが、復元・整備され遺跡公園として一般公開されている〈五色塚古墳〉〈大蔵山古墳〉を紹介しよう。春の一日、古代のロマンを求めて訪ねてみるのもいいだろう。

〈五色塚古墳〉 陪墳の〈小壺古墳〉と共に4世紀末から5世紀初めにかけて築造された兵庫県下最大の前方後円墳。明石海峡を望む後円部には鱗付円筒埴輪、朝顔形埴輪の合製樹脂製複製も150本並んでいる。昨年8月、10年の歳月と2億5千万円を要し建設、当時そのままに復元された。山陽電鉄「霞ヶ丘」駅から北へ徒歩5分。

〈大蔵山古墳〉 縄文時代から弥生時代、古墳時代に及ぶ複合遺跡で、これは全国でも珍しい。〈大蔵山式〉と呼ばれる出土土器は近畿の前期縄文式土器を分類する上での貴重な資料となっている。現在は、弥生時代後期の集落と前方後円墳が復元されている。山陽電鉄「西舞子」駅から北へ徒歩10分。

神戸の 中の 情景

《4》

文・松原 新一

絵・山本 文彦

異郷への夢

海岸通りの家で、少年がピアノをひいている。

「二艘のモーター・ボートが開かれた窓の枠の中を通った。楽譜に向かったままの少年がほんのわずかではあるが動いた——その動きは母親にしか察知されなかったが——彼はそのモーター・ボートのために血が湧きたっていたのだ。そのモーターのもの静かな音が町じゅうを覆った。遊覧船の姿はほとんど見あたらなかった。空全体が夕暮れに向かつてバラ色に染められた。」

マルグリット・デュラスの『モデラート・カンタービレ』の一節である。

この少年は、無理矢理に習わされているピアノの稽古が、いやでいやでたまらない。窓のむこうにみえるモーター・ボートに既に気もそぞろになっている。モーター・ボートをほしいと少年は思う。それは、彼をどこか見知らぬ遠いところへつれていってくれるかもしれないのだ。

波止場。船。海。それは、あこがれをさそう。波止場に立って、立ちつくしたまま、はるか海の遠くをじつとみつめているひとがある。まだみぬ異郷にそそぐ夢のまなざしなのかもしれないが。

